

令和5年度 キャリア教育全体計画

奈良大学附属高等学校

建学の精神 「正しく強く」、「努力が天才なり」		めざす学校像 一人ひとりを大切にした確かな教育を実践する学校			
生徒の実態 ・男子 66%, 女子 34% ・通学圏の四年制大学進学希望者が多い ・教師と良好な関係を築いている生徒が多い ・勉強に苦手意識を感じている生徒が多い		めざすべき生徒の将来像 ・豊かな教養と情操をもって社会に貢献する人材 ・倫理に正しきに強き人材		めざす教師像 ・人権感覚とバランス感覚に富み、やる気と元気と情熱に満ちた教師 ・指導力の向上に取り組み、虚心坦懐に学び続けることのできる教師 ・組織の一員としての責任と改善への方向性、経営感覚をもった教師 ・豊かな教養と高い専門性をもち、生徒・保護者から信頼される教師	
育成すべき資質・能力 ・自ら課題を発見し、よく思考し、判断し、解決する能力 ・何事にも負けない、健康や体力、忍耐力、精神力 ・人権の精神をもち、規範意識を身につけ自主的自立的に行動する能力					
キャリア教育の全体目標 ・肯定的自己理解と自尊感情を高める ・健全な勤労観・職業観を育成する ・生き方や進路について現実的に考え、情報収集し、探索する ・社会で自立して生きていく力を身につける					
教育活動を通して育成したい能力		A 人間関係形成・社会形成能力	B 自己理解・自己管理能力	C 課題対応能力	D キャリアプランニング能力
第1学年の重点目標 ・基本的生活習慣の確立 ・主体的学習習慣の確立 ・肯定的自己理解の育成	教科の目標 他人と協力し互いの考えを理解し合う	より良い授業づくりに努める	話し合いなどにより、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする	互いを認め合い、協同して課題を解決する	英検・漢検・ニュース時事能力検定など資格試験に挑戦する
	特別活動の目標 人間関係の確立	クラブ活動・生徒会活動・ボランティア活動(清掃・保育・福祉など)	意識調査	文化祭・体育大会・球技大会・人権HR	文理選択
	総合的な探究の時間の目標 自らの生活や行動について考える	班活動などのグループワークなどを通じ、人間関係を築く	来年度実施のオーストラリア研修旅行などを念頭に伝統と文化の理解と尊重に努める	探究活動などで目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に着実に行動する	キャリアなどをより身近に感じるように日々活動する
	道徳教育の目標 肯定的自己理解	自己紹介や日常の活動から、自尊意識の向上に繋がるような創意・工夫をする	教育講演会などの全体行事の実施	時間を意識して、考えることを習慣化する	日常から自尊感情を意識し、日常生活と様々な学習活動の互換性を高める
第2学年の重点目標 ・生徒の夢の実現にむけて、情報収集と生徒の生きる力の育成と学年団での醸成 ・自尊感情を高める	教科の目標 主体的な学習態度の確立	ペアワーク・グループワーク等のアクティブラーニング	粘り強い思考により問題解決する経験を通して、達成感を感じ、自尊感情を高める	課題に対し、資料で調べたり、科学的に分析したりする	英検・漢検・ニュース時事能力検定など資格試験に挑戦する
	特別活動の目標 コミュニケーション能力の育成・向上	クラブ活動・生徒会活動・ボランティア活動(清掃・保育・福祉など)・語学研修	進路探究を通じた自己目標設定	研修旅行 文化祭・体育大会・球技大会・人権HR	先輩の経験談・合格体験談から学ぶ
	総合的な探究の時間の目標 学びの意味や価値を考える	SDG'Sの研修を実施し、異文化理解・他者との関わり方について考える	SDG'Sの学びを生かし、異文化理解と、アイデンティティの確立に務める	探究活動の中で発見した気づきや課題について主体的に取り組む	グループワークを通じてコミュニケーション能力やプランニング能力を高める
	道徳教育の目標 自尊感情を高める	人権学習を通じた異文化理解	人権学習を通じた自己・他者理解	進路決定にむけての活動や計画から自己と向き合う	日常から自尊感情を意識し、日常生活と様々な学習活動の互換性を高める
第3学年の重点目標 ・具体的な進路目標に向けて最後まで頑張る ・社会人として基礎的な資質と能力を養う	教科の目標 学びの総括	日々の学習に努力を重ね、ペアワーク・グループワーク等のアクティブラーニングなどへ積極的に参加すること	現代社会をとりまく諸問題の解決に向けて、個人が果たすべき役割について考える	情報を収集・整理して課題解決に活用するClassi活用の充実	英検・TOEIC・漢検・ニュース時事能力検定など資格試験に挑戦する
	特別活動の目標 将来設計の立案・社会的移行の準備	ボランティア活動(清掃・保育・福祉など)	自分の内面を見つめ、進路について情報収集し探索する	文化祭・体育大会・球技大会・人権HRに積極的に取り組むこと	大学入学共通テストや、入試などで自己推薦文・面接試験対策から自己実現を図る
	総合的な学習の時間の目標 自己の在り方生き方を考える	芸術鑑賞・体験	自己や進路の実現について十分に考察し、設定できる	探究活動において多角的な視点を持つ現実的な進路について考える	探究活動で得た新しい気づきや発見、学びを通して自身の主体性を育む
	道徳教育の目標 自己受容・より良い人間関係を構築する態度の育成	ICTなどを活用し、多くの人の関わりながら社会の一員として自覚を持ち、繋がりを大切にする	自己肯定感を高め、未来への夢や希望を持つ	自身の学習到達度を十分理解し、自発的かつ、主体的に受験までの準備や学習計画の立案	キャリアパスポートを活用し、振り返りを通して自身と他者の向き合い方や自己実現を考える
教務部 各教科の年間指導計画の策定と管理 校務支援ソフト導入に係る教務面での整備		生徒指導部 やがて社会に出ることを念頭に、社会規範、マナーなどの重要性を自覚させ、率先して守る態度を育成する		進路指導部 キャリア教育を推進する、キャリア・パスポートの活用を推進する 全体計画立案→実践→評価→改善して、来年度へ繋げていく	
奈良大学との連携・接続 附属高校としての使命や組織を意識した連携・接続体制の構築		事業所・企業との連携 奈良商工会議所青年部主催「ならism」参加 就職希望者に対する会社見学会・ジョブサマースクール・ユニクロ「届けよう服のプロジェクト」・Benesse講演会	幼稚園、近隣学校との連携 附属幼稚園での保育体験活動、平城中学校との合同清掃活動	NPO法人等との連携 あゆみの会・参画ネットならとの連携交流	奈良県や奈良市との連携 県や市の事業への積極的な参加協力 奈良市社会福祉協議会へ文化祭の売り上げ金を寄付
育友会、同窓会との連携・協力 育友会との協力(公開授業、保護者対象の大学見学)、秋篠会との協力		地域との連携 コース長・学年主任・分掌部長・地区指導委員を中心とした地域との連携体制の構築		各種教育研究団体との連携 高入教・私人協・高進協・生指協等との連携	
				その他関係機関との連携 生徒会連絡会との連携、交通安全・薬物乱用防止・防災等に関する講習やAED講習 募金活動(ユニセフ、赤い羽根共同募金等)	